

清掃不良によるトラブル例



室内器からカビ臭がする

室内器は、室内の埃などと一緒に吸入する為、熱交換器に汚れが付着します。汚れは、熱交換器の結露等により、カビが発生しやすくなります。

弊社で使用する洗剤「エルコロピア」は、汚れの洗浄制はもちろん、防カビ、防菌作用がすぐれており、消臭効果も期待できます。

※状態により必ず効果を発揮するとは限りません。改善されない場合は早めのサイクルで清掃をお勧めします。



室外器共に動かない

室内の熱交換器は、外機のエンジンなどの冷却装置でもあるため、目詰まりなどを放置すると、リモコンにエラー表示が出てストップしてしまいます。その状態で繰り返し、

使用すると室外機のエンジンの故障にもつながる恐れがあります。

トラブル防止のため定期的な清掃をお勧めします♪

室内器のフィルター清掃 … 2回 / 年

室内外の熱交換器清掃 … 1回 / 年

フィルター清掃



本体中央から室内の
空気を吸入します。



吸入した空気は、埃等と
一緒に本体に入る為、
「防塵フィルター」
が取付られています。



①
エアスプレーで埃
を飛ばします



②
洗剤で油分を洗
い落とします。



③
エアスプレーで余
分の洗剤を飛ば
します。



④
お湯ですすぎま
す。



⑤
エアスプレーで水
を飛ばします

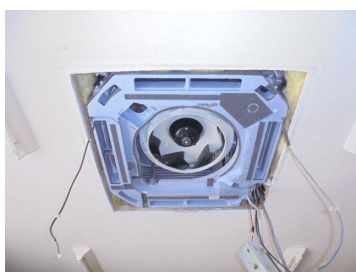


⑥
乾燥させて取付
ます。

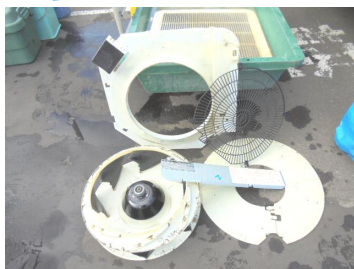
室内器の熱交換器清掃①



室内器には、温度を調整するために熱交換器が組み込まれています。本体は、空気中の汚れごと吸引しますので予想以上に汚れが付きま



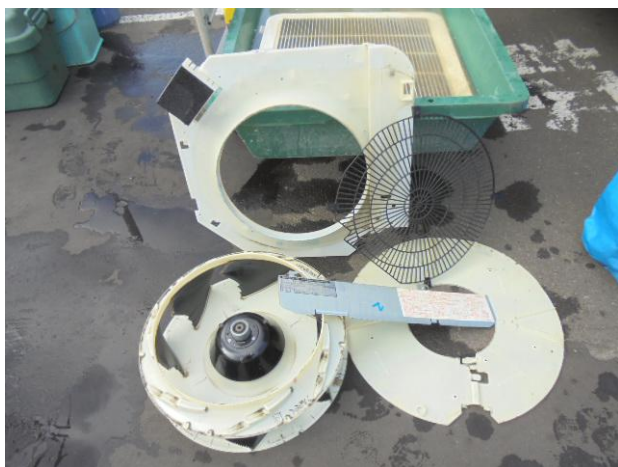
本体より、分解可能な部品を取り外します。
電子基盤は、ビニール養生を施します。



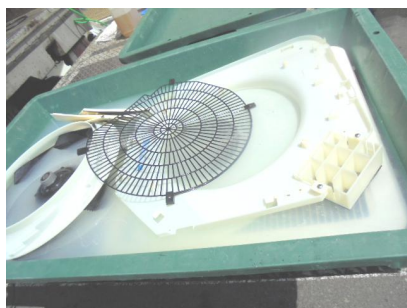
熱交換器はアルミのフィンで製造されており、空気中の埃や油分で目詰まりしやすい部品です。

※この目詰まりが冷却、暖房の性能を低下させる原因の一つです。

室内器の熱交換器清掃②



取り外した部品は、専用の桶で丁寧に手洗いします。



手洗いされた部品は、しっかりと水切りし、乾燥させます。

室内器の熱交換器清掃③



本体は、噴霧器にて洗浄を行なう為しっかりと養生を施します。

※本体周辺に、洗剤等の水滴が飛散した場合に備えます。



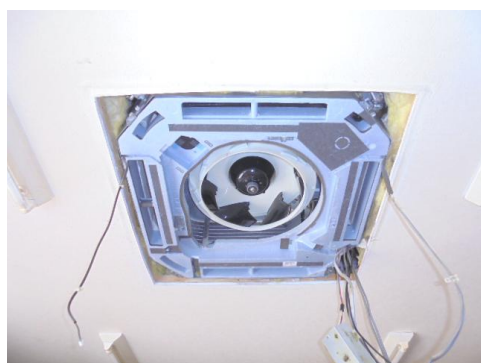
熱交換器についた汚れの種類に応じて洗剤等を使い分けます。

※必要に応じて、手作業でフィンをブラッシングして洗い落とします。

室内器の熱交換器清掃④



アルミフィンが目詰まりを確認し、エアコンプレッサーで水気を飛ばします。



綺麗に洗浄された部品を組み込みします。



暖房、冷房、ルーバー等の動作確認を行います。

室外器の熱交換器の清掃①



室外器も室内器同様にアルミフィンが組み込まれています。室外器は、外装が風雨にさらされることにより錆や汚れの付着が目立ちます。



本体より分解できる部品を取り外し、個別に手洗い洗浄を行います。

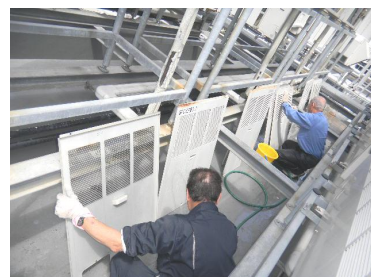


室外器の熱交換器の清掃②



室外機の熱交換器は、泥汚れで目詰まりをしております。

目詰まりは、冷却と暖房性能を低下させる原因の一つです。



内外手洗いします。